

防災のヒント 13

糸魚川市駅北大火のような災害は、いつでも起きてもおかしくありません。いざという時に自分の身を自分で守れるように、また、少しでも災害を防ぐことができるように、日頃から防災知識を身につけていきましょう。

消防力の強化を目指して！防災設備を充実

其二

駅北大火を踏まえた火災等の災害に対する備えとして、消防水利をはじめとする防災設備を拡充・整備しました。前回に引き続き、ハード（施設や設備）面での消防力強化の取組を紹介します。

高性能消防車の導入

住宅密集地や強風時の消火活動に対応するため、毎分2,800リットル以上の放水ができるA-1級ポンプを積載した消防ポンプ自動車を配備しました。2,800リットルとは、ご家庭の浴槽14杯分くらいです。

また、「ブリッツライト放水銃」という消防器具を装備しており、一定の場所から無人で大量放水することが可能になっています。

ブリッツライト放水銃による放水訓練



A-1級のポンプを装備



ブリッツライト放水銃

地下式消火栓マンホール枠みえる化塗装



地下式消火栓の位置を分かりやすくするため、マンホールの周囲を黄色く塗装しました。

消雪井戸水活用システム



消雪井戸水導水バルブ



消雪井戸水補給状況

消雪パイプの地下水を防火水槽に補給するためのシステムを駅北地域の3か所で整備しており、このうち、2か所が完成しました。大規模な火災時には、防火水槽の水量では限界があるため、有事の際に消雪井戸水を活用できるようになりました。※1分間に約1,200リットルの水を補給できます。



第02歩!



「日本海展望台」

糸魚川駅日本海口から駅前通りを北方面へ、350m程進んだ先にある「日本海展望台」。自然豊かな日本海を一望するには最高のビューポイントです。また、普段とは違った角度から見える市街地も面白いなと思いました。雨あがりの日、天気の良い日、雲がきれいだと感じる日に、ちょっと寄り道して、海岸沿いならではの風景を眺めてみませんか。

大火復興集落支援員 岡尾優太